

『教育実習』報告

[私学 T 高等学校 情報] 氏名 : T. T

実習で感じたことは大きく 2 つあります。まず一つ目は教材研究の大切さです。私は今回情報科で実習に行きました。私が担当した単元が情報モラルとマスメディアリテラシーでした。その 2 つの単元に関しては私が大学で専門的に学んでいる学習領域で知識もあるつもりでした。しかし、実際に授業を行うということは生半可な知識量では不可能ということが分かりました。50 分間の授業を設計する上でどのように展開し、生徒たちにどの部分を意識させるのか、そして、何を理解してほしいのか。そういった複合的な多くの要素を体系的に組み立て一から授業を作らなければなりません。まだ今回の実習では自分の専門領域だったので何とか授業を行うことができましたが、それでも自分の勉強不足を実感しました。

また情報科という科目は学問領域が幅広く、とても横断的な教科といえます。メディア関連のコミュニケーションから、コンピュータの内部構造のハード関連のこと、全て情報科で高校生たちに教えなければならない内容です。メディア関連の授業を行うことはできたとしても、はたして自分に理数的なコンピューティング系の授業を行うことができるのかと実習中に何度も考えさせられました。高校で教師として授業を行うにはより幅広く、そして高度な知識と技能をこれから身に付けていかなければならないと強く思いました。